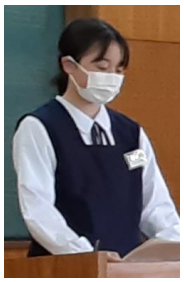
上野中だより

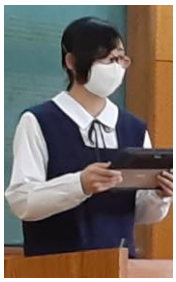
上野村立上野中学校　学校通信
第７号（文責：校長　五十嵐貴子）
令和５年６月１６日発行

紫陽花があちこちで色鮮やかです。雨の日も蒸し暑く、晴れの日は気温が上がり、梅雨らしい６月の日々です。雨上がりのまぶしい朝は、「いい気持ち！」と気分も晴れますが、雨の日には雨の音、水量を増した川の音、水を吸って喜んでいる木々の葉擦れの音・・・、雨の日の楽しみがあります。教科の単元が終わるごとにテストをして力試しをしながら、「授業が楽しい」と頑張っている生徒たち。１学期も後半です。「上中、すごい」を発信するべく、暑い夏に向かって生徒も教職員も頑張ります。

校内少年の主張大会

毎年恒例の、校内少年の主張大会が行われました。5月ごろからテーマを決め、原稿を書き、何度も練り直して、全員が学級で発表をしました。どの発表もとてもすばらしく、「もっと聞きたい」「みんなに聞かせたい」と思うものばかりでした。7日（水）には、代表に選ばれた6名が発表しました。



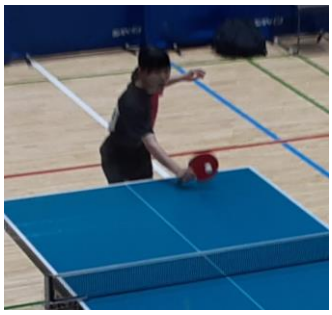


先輩の主張、後輩の思い、
真剣な態度で発表に聞き入りました。

自分の考えを言葉にして伝えるということは、なかなか難しく、勇気がいり、発表してどうなる？と後ろを向きたくなったりもするものです。でも、「自分が今、考えている」ことが大切であり、それは間違いなく誰かに届き、誰かの心を揺らしている。すばらしいことです。お互いの発表を聞いて心に留まったことを、今度は、自分だったらと考えて大切にしてほしいなと思いました。学校代表に選ばれた鈴木心寧さんが、7月1日の郡大会に出場します。思いを発信します。

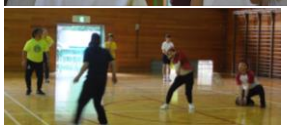
県大会に挑む！

１０日（土）、群馬県中体連春季大会が開催され、女子個人戦で３名が藤岡多野の代表として勝負に挑みました。各郡市の代表が、緊張感のある力強い試合を展開しました。



みんな、懸命に戦い、悔しさの残る惜敗でした。さあ、３年生は夏の大会まであと１カ月となりました。悔しさはバネ。悔いのない練習の時間を積み重ね、もう一度、この舞台に挑戦してほしいと思います。同時に、是非、郡市大会の団体戦も制して、上中のみんなで夏の県大会に挑みたい。頑張れ、上中！

球技大会　熱戦！

１４日（水）、上中みんなの頑張りで、すばらしい球技大会の１日になりました！

ガッツあふれるプレーあり、激励の声あり。喜びの笑顔あり、悔しい涙あり。３年生のリーダーシップ、２年生の支え、１年生の頑張り。これまでの努力と最後まであきらめない気持ち。粘り強さ。仲間への信頼。大切なことをみんなで学び、感動を味わい、最高の笑顔の１日になりました。